A young man with dark hair, wearing a black and teal striped rugby jersey, is shown in profile, looking towards the right. He is standing on a grassy field. In the background, two other people in similar jerseys are visible, slightly out of focus. The sky is bright and clear.

Rugby

Univ.of Tokyo Rugby Football Club

www.turfc.com/



ラグビーは少年を一番早く大人にし、

大人に永遠に少年の魂を抱かせてくれる。

ラグビーから学んだことは、人を征服することより、

人とともに生きることだ。

元フランス代表 ジャン・ピエール・リヴ

Go Low and Reflesh the World.

メッセージ

Messages

Messages



井上 拓也

平成24年度主将

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

さて、大学生になり勉強、恋、バイト、飲み会とやりたいことはたくさんあると思います。事実、大学生には時間そして自由があり、自分次第で何でもできます。しかしそれは同時に大学生活で何を求められるかも自分次第だということです。そして自分のやることにどれだけ本気になれるか、どれだけこだわられるか、どれだけ情熱を注げるかで日々の充実度、最終的に得られるものの大きさも変わってくると私は思います。

単刀直入に言います。ラグビー部に入りませんか？東大ラグビー部は素晴らしいチームです。OBの方々やチームスタッフなどたくさんの人々に支えられ、人工芝のグラウンド・専用の部室といったように設備が充実していて、そして何より同じ志をもった仲間がいます。そんなチームの中で毎日毎日本気で練習し、その積み重ねを試合で発揮し勝利を得たときに味わえる感情は最高のものです。そしてそれを一緒に勝ちとった仲間は後の人生でかけがえのない財産になると自信を持って言えます。

本当はここではみなさんにラグビーという競技そのものの魅力を知ってもらいたいのですが、こればかりは実際に体験してみないとわからないものです。言葉で表せばその魅力とは「本能」だと思います。Run（走る）、Pass（投げる）、Hit（身体を当てる）、Kick（ボールを蹴る）と人間の能力全てを使えるスポーツはラグビーだけであり、自分の持つ全てをぶつけることができます。ラグビーで味わえる自分の感情が爆発するような感覚は独特のもので、これほどまでに本気でやるにふさわしいスポーツは他にないと思います。

いろいろ言いましたが、とにかく一度グラウンドに来て体験練習に参加してみてください。価値のある4年間を約束します。絶対に後悔はさせません。

グラウンドで待ってます!!



内田 恒次

監督

新入生諸君、入学おめでとう。東京大学ラグビー部でラグビーをやりませんか。

私たちは現在、関東大学対抗グループのBに所属し、早稲田・慶応・明治が所属するAに昇格するために奮闘しています。つい数年前まで、私たちは彼らとAでラグビーをやっていたのです。何とかAに戻ろうと努力しています。そのために挑戦的な君たちを必要としています。ラグビー経験の有無は問いません。やってやろうじゃないかという元気を必要としているのです。順序が逆になりましたが、改めてラグビーというスポーツを簡潔に説明します。「第1には楕円形の球をハンドリングしたりキックしたりする球技です。第2に楕円球を奪い合う格闘技です。第3にいろいろな体格、身長能力の人それぞれが活躍できる団体競技です。」言い換えると「第1に誰でも楽しめるスポーツ。第2に生きるための本能を呼び起こすスポーツ。第3にお互いに支え助け合う心を求めるスポーツ(one for all, all for one)。」であると考えています。又、ラグビーではゲームの終了をノーサイド(no side)と言いますが、ゲーム終了後は敵味方もなくなり、勝敗を超え、お互いの健闘を称えあう紳士に戻ります。このラグビースピリットを育てている東京大学ラグビー部でクラス活動を楽しみ、一生の友を作るといことがいかに大学生活を充実させるか、経験した者でしか分かりません。東京大学ラグビー部は1921年以降の伝統と歴史を誇り幾多の卒業生を社会に送っています。現在の諸君には見えない部分ですがこの伝統と歴史(先輩との繋がり)は社会に通じる縦糸となり、気がつかないうちに社会勉強となり、真のリーダーとしての心構えを身につけていくものと確信しています。

最後に、元気な君達とラグビーグラウンドで会うことを楽しみにしています!!!



桑江 和秀

勧誘隊長4年

初めまして。東京大学ラグビー部勧誘代表の桑江和秀です。

まずは入学おめでとう。これからの4年間は間違いなく人生の中でも大きな分岐点になります。積極的に様々な事に触れ見識を広げ、悔いの残らない学生生活を送ってください。そのような中我々ラグビー部は、勝利という目標に向かって日々努力しています。また、多くの方からの支援もあり、専用ラグビー場や専用部室を初めとした非常に充実した環境も整っております。そんな我々に必要なものはあと一つ、すなわち「人」。本当に君達を必要としていますし、後悔させない自信もあります。ラグビー経験者の方も全くルールすら知らない人も、是非一度駒場ラグビー場に足を運んでください。ラグビーというスポーツ、更には我々ラグビー部がいかに魅力的かお伝えできると思います。部員全員が心の底からお待ちしています。一緒に熱い大学生活を送ろう!

春

4月～6月

4月には体験練習をしています。少しでも興味のある人は駒場キャンパスにある人工芝のラグビー場に遊びに来てください。練習の後には、晩御飯へご招待します!! (もちろん先輩のおごりです。) 4月末の春合宿では初めての1年生試合もあります。
5月からは定期戦が始まります。慶応・明治・立教といった伝統校、東北・名古屋・九州・防衛といった他の国立大学、さらにはソウル大学とも試合をします。未経験者はコーチの指導のもと、基礎からラグビーの技術を身につけていきます。定期的に1年生試合が組まれ、経験者・未経験者問わず試合に出て経験を積むことができます。



4月～6月
春シーズン

夏

7月～8月

7月 オフ
8月 夏合宿

春シーズンが終わったらオフに入ります。部の行事として海に行ったりもします。初めてのテストにおびえつつもオフを満喫しましょう。

8月は東京の暑さから離れ、山中湖で夏合宿を行います。ラグビー漬けの日々を送り、秋からの対抗戦に備えるとともに、共同生活の中でチームメイトとの友情を深めます。合宿中のオフにはドライブに行ったり温泉に入ったりと楽しいこともたくさんできます。後半にはラグビーの聖地・菅平に移動して、早稲田などと練習試合をします。



9月～12月

秋

対抗戦シーズンです。対抗戦Bグループに所属している東大はAグループ昇格を目指して7試合を戦います。選ばれた22人のメンバーは伝統のスイカカラーのジャージを着て勝利のために全力で戦います。
Bグループの上位2チームはAグループの下位2チームと入れ替え戦を行います。これで見事に勝利を収めるとAグループに昇格です! B試合も多く組まれ、アピールチャンスは誰にでもあります。12月には京都大学と定期戦を行い、シーズン終了です。

9月～12月
秋シーズン

1月～3月
オフ

1月～3月

冬

長い冬オフです。スキー、スノボ、旅行に行ったりできます。1年間の疲れを癒すとともに、次のシーズンに向けて筋トレなど体作りも行います。もちろん、勉強も忘れずに。



**Run** /ラン

ラグビーにおいて最も重要な前進手段となる。ドリブル等の必要が無く、ボールを持って走ることに制限がない点はラグビーが他の球技と大きく異なる点でもある。スピード自慢はここで活躍。

**Try** /トライ

現代ラグビーで最も一般的な得点方法で、敵陣の最深部にボールを押さえればトライ。ラグビーにおける最大得点である5点が与えられる。戦略を立て、厚い相手ディフェンス網を破り前進するのはラグビーの醍醐味と言える。

Maul/Ruck /モール・ラック

タックル後に生じる、敵味方が組み合った状態のこと。ボールを保持するプレーヤーが立っている場合にモール、倒れている場合にラックとなる。モール、ラックが出来るたびにボールを激しく奪い合い、ここでボールを獲得することで次の局面での攻撃権が得られる。

**Tackle** /タックル

ボールを保持した相手の前進を、身を挺して止めるプレー。ディフェンスにおいて最も重要となるプレーで、ラグビーにおけるタックルの重要性は極めて高い。勇気あるタックルは相手ボールの獲得につながり、チームの士気を高めることにもなる。なお、危険防止のため首より上へのタックルは厳しく禁止されている。



プレーが軽い反則で途切れた際のリスタート方法。両チームのフォワード8人が互いに組み合い、ボールを奪い合う。多くの場合は、ボールを投入する側のチームがボールを獲得するが、プレッシャーをかけて相手ボールを獲得できることも。ラグビーの原点とも言える力比べを象徴するプレー。

Scrum /スクラム

ラグビーのフットボールとしての性格を色濃く表す。陣地を獲得するキックと点数を獲得するキックの2つに大別される。前者はボールを前方に投げる事が出来ないラグビーにおいて、ボールを前進させ陣地を獲得するためのプレーで、近年その重要性は高まっている。後者にはトライ後に与えられるコンバージョンキック(2点)、ペナルティーゴール/ドロップゴール(3点)の3種類があり、H型のボールの間のバーの上方を通過すると成功となる。

Kick /キック

タッチライン外にボールが出た際のリスタート方法。サッカーのスローインに相当する。ジャンパーを持ち上げてボールを獲得するのが一般的で、相手ボールを奪うこともできる。一見何気ない動きの中にも相手の裏を読みあう頭脳戦が展開される。

LineOut /ラインアウト

ラグビーではパスは真横もしくは後方にしか出せず、前方にボールを投げることは反則である。その制約の中で、ボールを動かすことにより相手ディフェンス網の綻びを突き、前進を狙う。時にはパスケットのようなトリッキーなパスが有効な場合も。

Pass /パス

部員紹介

部員紹介

PR

[ブロップ]

チームを支える大黒柱。圧倒的なパワーと存在感

スクラムで最前列となる3人をフロントローといひ、ブロップはその両端でスクラムを支える。相手と激しく組み合うため、体が大きく、体重のある選手が向いている。



鈴木 悠史
Yuushi Suzuki

- 1 工学部社会基盤学科 政策・計画コース 開成高校
- 2 162cm/88kg
- 3 サッカー5年、ラグビー8年
- 4 サッカーは無理だったから、ふだんは大人しいのに熱くなっちゃうところ、試合前泣いちゃうところ
- 5 一緒にやろうよ



荒巻 大智
Daichi Aramaki

- 1 文学部言語文化学科 桐朋高校
- 2 174cm/87kg
- 3 ラグビー5年、野球3年
- 4 強い男の子になることができると思った
- 5 濃密な時間を過ごすことができる
- 6 ラグビーいいね!



松永 知之
Tomoyuki Matsunaga

- 1 工学部化学システム工学科 春日部高校
- 2 開成高校
- 3 175cm/80kg
- 4 ソフトボール5年、ラグビー2年
- 5 同じく大学から始めた先輩に誘われて
- 6 何度倒れても前に進み続ける
- 7 文武両道を共に目指しませんか



永田 翼
Tsubasa Nagata

- 1 工学部電気電子工学科 開成高校
- 2 175cm/80kg
- 3 テニス3年、ラグビー4年
- 4 体がデカいことを初めて褒められたから
- 5 熱くなれる!
- 6 大学生生活がワクワクするのはいい!一緒に熱くなろう!



大川 充穂
Mitsuo Okawa

- 1 文科三類 県立浦和高校
- 2 178cm/89kg
- 3 テニス3年、ラグビー4年
- 4 体がデカいことを初めて褒められたから
- 5 熱くなれる!
- 6 大学生生活がワクワクするのはいい!一緒に熱くなろう!

No.8

[ナンバーエイト]

総合力が要求されるフォワードの花形

フォワード全体を最後尾から統率するフォワードの要時には攻撃の起点となり、またバックスのようなプレーを要求されることも。総合的なパワー、スピード、判断力のある選手が向いている。



谷岡 達郎
Tatsuro Tanioka

- 1 理学部地球惑星環境学科 2 Bangkok Patana School
- 2 165cm/78kg
- 3 野球3年、ラグビー9年
- 4 授業で誉められたから
- 5 一つの文化であること
- 6 一緒にラグビーを楽しみましょう



鉄本 大樹
Taiki Tetsumoto

- 1 文科一類 灘高校
- 2 186cm/79kg
- 3 ラグビー12年
- 4 友達と親の影響
- 5 いい仲間ができる
- 6 一緒にラグビーを楽しみましょう

SH

[スクラムハーフ]

グラウンド上で誰よりも動き回る『小さな巨人』

スクラムではボールを投入する役割。フォワードの確保したボールをバックスに供給するほか、時には相手の隙をついて自ら突破することも。パスの機会が圧倒的に多いため正確なパス能力が要求されるほか、判断力、持久力のある選手が向いている。体が小さい選手の方が有利となるポジション。



安井 智哉
Tomoya Yasui

- 1 農学部緑地生物学科 2 茗溪学園
- 2 177cm/73kg
- 3 ラグビー10年
- 4 登校班班長の誘い
- 5 やめられない
- 6 勉強との両立は全く心配ありません



田中 遼平
Ryouhei Tanaka

- 1 工学部機械情報工学科 2 小石川高校
- 2 171cm/72kg
- 3 卓球、ラグビー
- 4 きっかけから
- 5 楽しさを超越した何か
- 6 勉強との両立は全く心配ありません

HO

[フッカー]

グラウンドで冴える職人芸。テクニックで勝利に貢献する

フロントローの真ん中となるのがフッカー。スクラムに投入されたボールを足でかき出す。ラインアウトの際にボールを投入する役割を担うことも多く、器用でボールの扱いの上手い選手が向いている。



梶川 賢介
Kensuke Kajikawa

- 1 教育学部基礎教育学コース 桐朋高校
- 2 166cm/88kg
- 3 ラグビー中学から
- 4 勢いで
- 5 友達が増える
- 6 まずは気軽にラグビー場へ



加納 達彬
Tatsuki Kanou

- 1 工学部システム創成学科 日比谷高校
- 2 170cm/83kg
- 3 ラグビー7年
- 4 中学で誘われて
- 5 奥が深い!
- 6 一緒にラグビーしたいです!



井上 互
Wataru Inoue

- 1 理科一類 淳心学院
- 2 166cm/74kg
- 3 中高バレー部
- 4 この部に惚れたから
- 5 難しいところ
- 6 やれば良いと思うよ

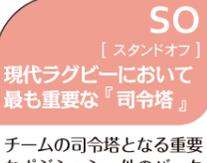
- 1 学部・学科
- 2 出身高校
- 3 身長/体重
- 4 スポーツ歴
- 5 ラグビーを始めた契機
- 6 ラグビーのいいところ
- 7 新入生へのメッセージ

SO

[スタンドオフ]

現代ラグビーにおいて最も重要な『司令塔』

チームの司令塔となる重要なポジション。他のバックスにパスを回したり、キックを用い前進したり、自ら走って仕掛けたりとバックス攻撃の起点となる。キックやパスといった技術的な面のみならず、判断力や度胸も要求されるポジション。



森 智章
Tomoaki Mori

- 1 理科一類 堀川高校
- 2 163cm/65kg
- 3 中学ソフトテニス 高校ラグビー
- 4 兄ちゃんがしていたこと
- 5 どんなスポーツよりも熱くなれる
- 6 とりあえずラグビー場来て



川島 淳之介
Junnosuke Kawashima

- 1 文学部行動文化学科社会学専修課程 茗溪学園
- 2 162cm/68kg
- 3 水泳3年、サッカー3年、ラグビー15年
- 4 初めての誕生日プレゼントがラグビーボールだったから
- 5 父親がラグビー好きであったため
- 6 やってみたいから
- 7 おれと一緒にラグビーしなければ、東大の半分は損しているとも言っても過言ではない。



小田部 幹
Kan Kotabe

- 1 文科三類 大阪桐蔭高校
- 2 170cm/72kg
- 3 サッカー、ラグビー
- 4 父親がラグビー好きであったため
- 5 多くの人の触れ合い
- 6 ぜひラグビー場に足を運んでみてください!

CTB

[センター]

強いチームにはいいセンターがいる

バックスの中では比較的大柄な選手が多い。攻撃の際にはベネトレーターとしてまた守備の際にはバックスの要として活躍する。スピードとパワーのバランスが取れた選手が向いている。



豊田 広祐
Kousuke Toyoda

- 1 工学部航空宇宙工学科 桐朋高校
- 2 166cm/76kg
- 3 ラグビー12年
- 4 親にラグビースクールに連れて行かれてそのまま流れて
- 5 プレーの幅が広い。
- 6 グラウンドでお会いしましょう

LO

[ロック]

ここ一番に頼りになる『仕事人』

スクラムの2列目でブロップとフッカーを後ろから押し込む。ラインアウトではボールを確保するジャンパーの役割を担うことが多くパワーがあって身長の高い選手が向いている。



井上 拓也
Takuya Inoue

- 1 経済学部経済学科 福岡県立修猷館高校
- 2 182cm/82kg
- 3 水泳8年、野球3年、ラグビー13年
- 4 兄がやっていたから
- 5 勝力できる要素が幅広いところ
- 6 ラグビーで全身をフル稼働させてみよう!



白石 勘太郎
Kantaro Shiraiishi

- 1 工学部社会基盤学科C 桐蔭学園高校
- 2 189cm/89kg
- 3 野球3年、サッカー1年、ラグビー8年
- 4 父の影響
- 5 アツクになれる!
- 6 ラグビーとは生命の燃焼です!一緒にラグビーやりましょう!



磯崎 智大
Tomohiro Isozaki

- 1 法学部政治学科 聖光学院高校
- 2 175cm/75kg
- 3 少林寺6年、ラグビー2年
- 4 衝動的即決型人間
- 5 簡単に言うがエクスタシー
- 6 ラグビーとは生命の燃焼です!



斎藤 将
Masaru Saito

- 1 理科一類 聖光学院高校
- 2 179cm/75kg
- 3 野球6年、ラグビー4年
- 4 楽しそうだった
- 5 アツクになれる
- 6 ラグビー場に来てみてください!



梶房 裕之
Hiroyuki Kajifusa

- 1 理科一類 千葉高校
- 2 172cm/78kg
- 3 バスケ3年
- 4 友人に誘われたから
- 5 達成感
- 6 一緒にラグビーしましょう

桑江 和秀
Kazuhide Kuwae

- 1 工学部社会基盤学科 堀川高校
- 2 173cm/75kg
- 3 旭野高校
- 4 バスケ3年
- 5 試合が楽しい
- 6 マジで楽しい
- 7 ラグビーをくわいてから社会に出よう

田中 幸次郎
Koujiro Tanaka

- 1 経済学部経営学科 白陵高校
- 2 170cm/77kg
- 3 柔道6年
- 4 兄がやっていた
- 5 仲間の大切さがかかる
- 6 合格おめでとう!これで君も晴れて"大学生"です!

永田 武
Takeru Nagata

- 1 工学部航空宇宙工学科 湘南高校
- 2 173cm/76kg
- 3 野球3年、ラグビー5年
- 4 鉄本君に誘われて
- 5 鉄本君がいること
- 6 熱い仲間をつくろう!

川本 健
Ken Kawamoto

- 1 文科一類 洛南高校
- 2 173cm/73kg
- 3 野球3年、ラグビー4年
- 4 気がいたら始めていた
- 5 全力でぶつかりあえるところ
- 6 充実した大学生活を共に送りましょう!

小川 泰樹
Taiju Ogawa

- 1 文科二類 筑波大学付属駒場高校
- 2 172cm/84kg
- 3 剣道9年、ハンドボール6年
- 4 大学から新しくスポーツを始めたい
- 5 大学から新しくスポーツを始めたい
- 6 全身を思いっきり使いたい
- 7 未経験でも大丈夫。大学生生活エンジョイしよう。

夏川 理央
Rio Natsukawa

- 1 理科一類 岡山白陵
- 2 174cm/70kg
- 3 小:ラグビー、中高:陸上
- 4 友達の親の勧め
- 5 敵を抜けた時の爽快感、タックル
- 6 人生観が変わる、かも
- 7 ラグビーで熱くなろう!

FL

[フランカー]

持久力なら負けません。機動力でチャンスを活かす

スクラムではロックの横からブロップを押し出すポジション。フォワードのディフェンスの要として活躍し、またバックスのサポートプレーに回ることも多い。フォワードの中では小柄な選手が多く、持久力のある選手が向いている。



大熊 将平
Shouhei Okuma

- 1 工学部マテリアル工学科 市川高校
- 2 176cm/80kg
- 3 ハンドボール3年、ラグビー6年
- 4 高校の友達に誘われて
- 5 格闘技と球技の楽しさを一度に味わえるところ
- 6 熱いことしよう!



持田 公孝
Kimitaka Mochida

- 1 文学部歴史文化学科 日本史学専修課程 久留米附設高校
- 2 163cm/70kg
- 3 水泳、陸上
- 4 たくさんおごってもらったから
- 5 試合後の充実感
- 6 いいよ!入っていいよ!



猪熊 裕人
Yuto Inokuma

- 1 農学部農業資源経済学専修 神戸高校
- 2 178cm/74kg
- 3 バスケボール3年、ラグビー5年
- 4 友達に誘われて
- 5 向上心を持って
- 6 ラグビーよろしく!



加子 喬之
Takayuki Kako

- 1 経済学部金融学科 時習館高校
- 2 170cm/70kg
- 3 野球6年、ラグビー4年
- 4 坊主が嫌だったから
- 5 いろんな能力が活かされる
- 6 学校生活が充実します



松木 秀伸
Hidenobu Matsuki

- 1 理科一類 関西創価高校
- 2 172cm/79kg
- 3 ラグビー12年
- 4 幼なじみに誘われた
- 5 15人一体となって戦うところ
- 6 とりあえず体験練習へ。愉快な先輩とおいしいごはんも待っています。

WTB

[ウイング]

スピード勝負に絶対の自信。『翼』と呼びにふさわしい

とにかくスピードが要求されるポジション。走力を活かしてトライを量産する。守備面においてもディフェンスを統率したり、相手のキックを処理したりと活躍の場面は多い。足の速い選手、声の大きい選手が向いている。



神田 俊也
Junya Sakakida

- 1 工学部マテリアル工学科 バイオマテリアルコース 旭野高校
- 2 166cm/73kg
- 3 バスケ6年、ラグビー5年
- 4 ムキムキなボディを手に入れた
- 5 ラグビーはやって初めてわかる楽しさがあると思います
- 6 充実する(プライベートも) WE WANT YOU!!



山田 令
Rei Yamada

- 1 理科一類 灘高校
- 2 162cm/61kg
- 3 テニス2年、水泳2年、ラグビー7年
- 4 友人に誘われて
- 5 チームのために体を張るところ
- 6 ラグビーはやって初めてわかる楽しさがあると思います



平松 正大
Masahiro Hiramatsu

- 1 理科一類 洛南高校
- 2 174cm/70kg
- 3 書道(笑)
- 4 部の雰囲気良かったから
- 5 なんとなくかっこいいから
- 6 各人に合ったポジションがある
- 7 いっしょにラグビーやりましょう



酒井 佑一
Yuichi Sakai

- 1 理科二類 智辯学園和歌山
- 2 170cm/63kg
- 3 サッカー、水泳
- 4 なんとなくかっこいいから
- 5 各人に合ったポジションがある
- 6 人生観が変わる、かも



分寺 杏介
Kyousuke Bunji

- 1 文科三類 岡崎高校
- 2 171cm/68kg
- 3 バレー3年、テニス3年、ラグビー3年
- 4 気がいたらやってた
- 5 きっと一置かれる
- 6 人生観が変わる、かも

FB
[フルバック]

まさに『最後の砦』
絶対的な安定感

チームの最後尾で全体の守備を統率するほか、攻撃面でも積極的なプレーを要求される。陣地を挽回するためのキックが必要となる場面も多く、ディフェンスが上手く、キック力のある選手が向いている。



岡崎 拓也
Takuya Okazaki

- ① 文学部行動文化学科 社会学専修課程
- ② 市川高校
- ③ 174cm / 70kg
- ④ サッカー3年、ラグビー8年
- ⑤ ラグビー部の友人の誘い
- ⑥ 自由なところ
- ⑦ 皆さんとのプレーを楽しみにしています。何かあれば声をかけてください!



江村 俊彦
Toshihiko Emura

- ① 文科一類
- ② 県立千葉
- ③ 168cm / 70kg
- ④ 剣道3年、ラグビー4年
- ⑤ 覚えてません
- ⑥ 自由度が高い・プレーのスピード感・ポジションの多彩さ
- ⑦ ラグビーにはそれぞれの異なる能力を活かせる場所があります

- ① 学部・学科
- ② 出身高校
- ③ 身長/体重
- ④ スポーツ歴
- ⑤ ラグビーを始めた契機
- ⑥ ラグビーのいいところ
- ⑦ 新入生へのメッセージ

Manager [マネージャー]



森山 奈央
Nao Moriyama

- ① 清泉女子大学文学部
- ② 田園調布学園高等部
- ③
- ④ ソフトテニス3年
- ⑤ 雰囲気よかったから
- ⑥ 熱いところ!
- ⑦ 是非一度グラウンドに来て下さい!



加藤 なつき
Natsuki Kato

- ① 東京女子大学国際社会学部
- ② 金城学院高等学校
- ③ 158cm
- ④ ソフトボール6年、ゴルフ3年
- ⑤ 一つの目標に向かって熱く頑張っている姿を見てサポートしたいと思ったから
- ⑥ それぞれに適したポジションがある。
- ⑦ 一緒にサポートしましょう。



山田 絵梨香
Erika Yamada

- ① 聖心女子大学文学部
- ② 小林聖心女子学院
- ③ 155cm
- ④ 卓球
- ⑤ 友人からの紹介、また熱いスポーツが好きだから
- ⑥ 熱く一生懸命で、迫力があるところ。
- ⑦ 一緒にサポートしていきましょ!



泉野 真奈
Mana Izuno

- ① 聖心女子大学文学部 心理学部
- ② 小林聖心女子学院
- ③ 150cm
- ④ なし
- ⑤ 爽やかなスポーツが好きだから
- ⑥ 生き生きできる
- ⑦ 一緒にラグビーをもっと好きになりましょ!



渡部 真理子
Mariko Watabe

- ① 清泉女子大学文学部 英語英文学科
- ② 米沢中央高等学校
- ③ 160cm
- ④ 剣道・チャアリーディング
- ⑤ ラグビー部の雰囲気が好きで新しいことに挑戦しようと思ったから。
- ⑥ チームプレー
- ⑦ 一緒に支えていきましょ!



吉松 芽
Sae Yoshimatsu

- ① 聖心女子大学
- ② 桐光学園高校
- ③ 157cm
- ④ 吹奏楽5年
- ⑤ ラグビーに関わりたかったから
- ⑥ とにかくカッコいい
- ⑦ 楽しんでいきましょう

Coach [コーチ]



内田 恒次
Tsuneji Uchida

Supervisor



青山 和浩
Kazuhiro Aoyama

Director



金子 浩士
Hiroshi Kaneko

Head Coach



北岡 裕樹
Hiroki Kitaoka

Trainer



印牧 真
Makoto Kanemaki

Trainer



内田 幸一
Kouichi Uchida

Trainer



岡田 理志
Satoshi Okada

Jr. Coach



濱子 貴嗣
Takahide Hamago

Jr. Coach



落合 俊紀
Toshiki Ochiai

Jr. Coach



灘 広至郎
Koushirou Nada

Jr. Coach



宮野 涼
Ryou Miyano

Jr. Coach

昨年の成績 - 関東大学 対抗戦B -

	立教	明治学院	成城	学習院	東京	一橋	上智	武蔵	勝敗	順位
立教	*	○53-28	○102-3	○71-0	○89-0	○104-0	○59-0	○120-5	7勝	1位
明治学院	●28-53	*	○82-10	●14-19	○45-10	○55-7	○66-3	○59-5	5勝2敗	3位
成城	●3-102	●10-82	*	●22-33	●22-26	●14-29	●18-24	●33-36	0勝7敗	8位
学習院	●0-71	○19-14	○33-22	*	○21-17	○22-16	○57-7	○42-7	6勝1敗	2位
東京	●0-89	●10-45	○26-22	●17-21	*	○34-0	○17-7	○22-0	4勝3敗	4位
一橋	●0-104	●7-55	○29-14	●16-22	●0-34	*	○7-5	●10-12	2勝5敗	5位
上智	●0-59	●3-66	○24-18	●7-57	●7-17	●5-7	*	○19-14	2勝5敗	5位
武蔵	●5-120	●5-59	○36-33	●7-42	●0-22	○12-10	●14-19	*	2勝5敗	5位

「人類のためだ」 藤島 大

あの朝、スポーツ紙記者は、前夜に酒を飲み過ぎて、そのまま知人宅に転がっていた。これから横浜の三ツ沢競技場へ向かわなくてはならない。デスクからは「第2試合の日体大-帝京からでいい」と指示されていた。だから、のんびり起きればよいのに、やはり「第1試合を見なくては」と眠い体を無理に奮い立たせた。

予感があった。「きょう東大が慶応に勝つんじゃないか」。そして雨中、スイカは躍り、虎は這いつくばった。8-6。中途入社2年目の駆け出し記者ひねり出した原稿の書き出しはこうだった。



――部員が「スイカのジャージ」と呼ぶ東大伝統の黒緑ストライプが折り重なって歓喜の輪を作った。これでもか、これでもかと勇敢なタックルを重ね、耐えてつかんだ歴史的勝利。フィフティーンの顔はどれもクシャクシャで、意味不明の叫び声が小雨のスタンドに響き渡った――

志摩昌彦というフランカーがいて、高校時代のラグビー経験を聞いたら、首を横に振って、こう答えたのを思い出す。

「ピアノとチェロとお茶です」

このころ、責任逃れの詭弁を弄する高級官僚や狭量な政治家の姿を眺めては、ついテレビの受像機に叫んでしまう。

「それでも東大か」

そのとき一瞬にせよ脳裏をかすめめるのは、たとえば、1987年11月28日、雨の三ツ沢におけるタックルにつぐタックル、ラックをめくり、まためくる小柄で勇敢なスイカの塊なのである。その東大を知っているから「この人たちは本物の東大じゃない」と断じられるのだ。

数年前、元ジャパンの知人が呟いた。独り言の調子だった。

「歴史的に、自分たちより強い相手に勝ってきたのは早稲田と慶応と東大なんだよね」

なるほど。そして、よくよく考えてみると、それこそは、つまり「自分たちより強い相手に勝つこと」こそは、スポーツの、いや、人間の最も高級な営みのひとつではないかと思われるのである。

東京大学は入学試験の最難関だ。受験勉強の優劣が人間の深いところの価値をそのまま示さないのは自明だろう。しかし、だからこそ最難関校へ進むための努力や意志や能力は、まったく正当に評価されるべきだ。現実に社会的リーダーとなる。なったとしよう。そのとき、広く日本列島のラグビー仲間には心から喜ぶのである。もしも、東大ラグビー部とそれを構成するひとりずつが、負けて言い訳なしの峻厳な勝負から逃げず、青春の身を焦がし尽くしたとすれば。

現実には甘くない。しかし甘くないから美しい。

最近つくづく思う。本物の知性とは、結局のところ「反体制」なのだ。なににも革命家になれという意味ではない。でも、いつも権勢に寄り添い、ただ肯定して、その限りにおいて頭を働かせ、成功したとしても、それは「賢くて要領が良い」だけではないのか。どの立場にあっても「自分たちより強い相手にひるまず立ち向かう」。そのために知恵を絞り、心身を追い込み、軋轢を乗り越える、そんな過程が知性的な行動なのである。それは未知の難問を解決する際に求められる知性とも重なる。

東大生は絶対に真剣勝負のラグビーをすべきだ。実際にその道を選んだ部員諸君は幸運なのだ。いつか、なにがしかの役を得て、国連本部の密室で、雄弁にして老獪で鳴るフランスあたり的大臣と一対一の交渉に臨む。そこで負けない。負けられないだけの人生の「芯」をつかんでいる。そのために走ろう。倒そう。起き上がろう。決戦までの残りの練習を日数ではなく時間で計算して、極限の可能性を追求しよう。人類のためだ。

藤島 大

■プロフィール
スポーツライター。1961年、東京生まれ。都立秋川高校、早稲田大学でラグビー部に所属。曼荼羅クラブでもプレー。ポジションはFB。都立国立高校、早稲田大学でコーチも務めた。スポーツニッポン新聞社を経て、92年に独立。第1回からラグビーのW杯をすべて取材。(はてなダイアリー-<http://d.hatena.ne.jp/keyword/>より転載)

Q1 怪我って
しないんですか？



A1 はっきり言ってスポーツである以上怪我をする可能性はあります。スポーツをやる以上、ラグビーや格闘技でなくても、陸上だってバスケット、ダンスだって怪我はつきもの。けれど、しっかりとトレーニングをしてラグビーという種目に適した筋力や身体能力をつけることで、怪我の発生率は非常に低くなります。また、私たちの部活では、けが予防や体作り、トレーニングを一から教えてくれるトレーナーや栄養士の方、安全なプレーを手取り足取り教えてもらえるコーチング制度が整備されています。

Q2 マッチョになれるですか？



A2 なれますなれます。もう完全になれます。街中で突然シャツを脱ぎたくなるくらい。まあそれは冗談ですが、筋肉がつくのは本当。騙されたと思って一緒に筋トレしましょう。みるみる身体が変わっていくはずですよ。

Q3 彼女は
できますか？



A3 残念ながら、ラグビー部に入ることは彼女ができる保障にはなりません(笑)。しかし、先輩が合コンに誘ってくれたり、チャンスは多数。実際、人間的にも成長して素敵なパートナーを見つける部員も多いです。恋の「トライ」を決められるかはあなたの決定力次第なのかも！

Q4 ラグビー未経験者でも大丈夫ですか？

A4 もちろんです！未経験者が練習を積み、上級者となったとき活躍するのが東大ラグビー部の伝統。そのためのコーチング制度もしっかりと整備されています。心配せずにラグビーに興味を持ったら是非グラウンドに足を運んでください。

Q5 ラグビーやって、就活は大丈夫なんでしょうか？

A5 何か一つのことには一心不乱に取り組むことで人間は大きく成長します。ラグビーも同じ。申し訳程度の勉強、色々なサークル、アルバイト、インターン。全部ちょっとずつ積み重ねていけばほとんど何も残りませんが、一つに全てをかけた経験はあなたのキャリアとして、そして何より内面の自信として、就職に限らず(もちろん就職においてはことさら)絶対的なプラスをもたらします。また、若手から年配まで様々な分野で活躍しているOBの方からお話を聞くなど様々な支援を受けられます。この部では就職氷河期は都市伝説です。

Q6 練習はやっぱりきついですか？



A6 ラグビーはとてもタフで激しいスポーツ。そのスポーツにおいて、私達は本気で勝利を目指しています。そうすると、どうしても練習の中にはきついものも含まれています。でもそれは、私達が勝利という目標に対して真摯に取り組む上で絶対に必要なこと。みな、納得して頑張っています。例えるなら、東大合格という大きな目標に多くの勉強が必要なのと同じです。また、新入生に突然そのような激しい練習を要求するようなことは決してありません。まずは、受験の毒抜きから。体を動かすには是非グラウンドへ足を運んでみてください。

Q8 バイトはできますか？

A8 できます。朝練なので、昼間の授業のない時間や夜の時間、そして練習のない日はもちろん一日中、すべてあなたのもの。定番の飲食バイトや教育系バイトはもちろん、さらには08紹介の法律事務所の仕事など様々なチャレンジが可能。バイトに限らず、その時間を勉強や、遊び、趣味、恋愛にだってつぎ込むこともできます。ラグビーに真摯に取り組んだ上で、やりたいことは全部やる。それがラグビー部。

Q7 勉強との両立はできますか？



A7 もちろん可能です。練習は朝からで、授業のために抜けることも認められているため、他の運動会と違い、出たい授業にはほぼ全て出席することができます。部員には医学部や工学部の一部の学科など多忙を極める学科に在籍している部員もいますが、勉強もラグビーもいずれもしっかりこなしており、部活によりむしろ生活リズムが良くなったという学生の声も多いほどです。また、現役選手、マネージャーの留年率が0%、ほぼ全員が希望通りの学科に進学という体育会随一の知性を誇ります。

ぶっちゃけ東大ラグビー部って強いんですか？

A9 強化が急速に進んでいます。データとしては近年の入部者の増加と戦績がそれを物語っています。昨シーズンは未経験者を含む多くの新入部員が入部しましたし、1軍は私たちと同じ条件下の(スポーツ推薦等がない)国立大学である一橋大学や名古屋大学を、完封して大差で破るなど、大きな成果を上げました。確かに早稲田や慶応といった強豪校と戦うにはまだまだ十分な強さではないものの、それを見据えた変化が着実に起きているのです。

スタッフ・マネージャー募集

我々東大ラグビー部では、スタッフ・マネージャーを募集しています。

闘う男を支えたい人！

スポーツ観戦が好きな人！

大学生生活を泣いて笑って過ごしたい人！

毎日を充実させたい人！

そんなみなさんをグラウンドで待っています。難しい技術は必要ありません。まずは一度グラウンドに来てみてください。

もちろん、ラグビーを知らなくても大歓迎です！



活動内容

- 練習の補助
- チーム分析
- 怪我人の応急手当
- 試合のスコア取り
- 財務の運営
- ビデオ撮影
- テーピング
- その他いろいろです！

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます

東大ラグビー部では、マネージャー、スタッフを募集しています。皆さんは、大学生活をどのように過ごしたいですか。せつがくの大学生活ですから、充実した毎日を過ごしたいですよね。充実した日々を送るためには何が必要でしょう。私は本気で打ち込めるものだと思います。さらに感動や喜びを味わえ、それらを共有できる仲間がすぐそばにいたら、素晴らしいと思いませんか。東大ラグビー部にはそんな仲間がいます。マネージャーというと、裏方、雑用というイメージを持つ人も多いでしょう。もちろん、マネージャーは直接勝利に貢献することはできません。しかし、私達は勝利へのサポートをするために、一人一人が自分の仕事に責任を持ち、部の一員として活動しています。テーピングでの怪我への不安を軽くしたい。強い体を作るために、栄養面からサポートしたい。他にも様々なサポートの仕方があります。皆さんならどんなサポートをしますか。ラグビーを見たことがなくても、頑張る姿を見るのが好きな人、勝利の感動と一緒に味わいたい人、どんな人でも大歓迎です。是非グラウンドに見学に来てください。

マネージャー長 4年 森山 奈央

各界で活躍するラグビー部OBのプロファイル

経 済 界



岡村 正

昭和37年卒 東芝 取締役会長

入社後、産業用システム、情報通信事業等を担当。94年に取締役就任、情報・社会システム社長を経て、00年より社長（CEO）就任。事業構造、企業風土の改革を推進し、21世紀型企業の実現に取り組んだ。05年より取締役会長に就任。日本経団連副会長も務める。



高島 正之

昭和39年卒 三菱商事 顧問

東大ラグビー部OB会長。重機部長、プラント・船舶本部長、開発建設本部長、機械グループ担当役員、欧州支社長を歴任し、02年6月に代表取締役副社長並びに金属グループCEOに就く。3年間金属部門を率いつつ、副社長として全社経営に直接関わった。05年6月より現職。日本ラグビー協会評議員も務める。



後藤 高志

昭和46年卒 西武鉄道 取締役会長

元みずほコーポレート銀行副頭取。旧第一勧業銀行時代に行内改革をリードした中堅役員「4人組」の1人として知られ、高杉良さんの小説「金融腐蝕列島 呪縛」のモデルになった。05年に西武鉄道グループの再建を任せられ、みずほコーポレート銀行から西武鉄道の特別顧問を経て社長に就任。10年6月より取締役会長に就任。



伊藤 文大

昭和46年卒 クラレ代表取締役社長

福島県出身。1971年6月東京大学経済学部卒、同年4月クラレ入社。94年6月人事室労務部長、02年7月理事、03年6月執行役員、04年6月上席執行役員、06年6月常務、07年4月経営統括本部担当、海外事業統括室担当、総務・人事部担当。08年4月より社長就任。



長澤 重俊

平成元年卒 株式会社はくばく 代表取締役社長

89年に東京大学経済学部卒業後、住友商事を経て92年にはくばく入社。95年取締役、99年常務、01年専務を経て03年04月に社長に就任。

法 曹 界 ・ マ ス コ ミ



大谷 剛彦

昭和44年卒 最高裁判所判事

東京大学法学部卒業後、85年東京地裁判事、94年東京地裁総括判事、97年東京高裁事務局長、02年最高裁総務局長、06年最高裁事務総長、09年大阪高裁長官を経て10年最高裁判事に就任。裁判員制度の確立にも貢献した。



坂井 秀行

昭和47年卒 弁護士

国内大型倒産・事業再生案件、国際倒産案件などを数多く手がける。00年～01年には千代田生命保険の更生管財人を務めたことで有名。法制審臨時委員、整理回収機構企業再生検討委員会委員長、事業再生実務家協会常務理事、経産省ABL研究会委員など要職を兼任。



本郷谷 健次

昭和47年卒 松戸市長

東京大学経済学部卒業後、新日鉄入社。06年松戸市議会議員当選後、二度の挑戦となる市長選で民主党や地域政党「減税日本」の推薦を受け現職を破り、10年7月松戸市長に就任。民間企業で働いていた経験を行政に生かす。



金子 茂

平成3年卒 日本テレビ 総務部

平成3年日本テレビに入社後、アナウンサーとして全日本プロレス中継やサッカー実況、報道番組などを担当。その後、報道局記者として昼のニュース「ニュースNNN」キャスターや「ザ・ワイド」で「NEWS撮って出し」のコーナーを務めた。現在は総務部勤務となっている。



イベントスケジュール

4月のイベントカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

●体験練習(黄) : 16:00~

●Jr.練習(ピンク) : 16:00~

●体験練習(オレンジ) : 9:00~

未経験者はもちろん、運動はちょっと・・・という人も大歓迎!!
ルールを知らなくても全く問題ナシ!!

受験でなまった体をほぐして軽く汗を流しましょう。
練習後はシャワーを浴びて、みんなで晩御飯。もちろん
おごりです。そして大学生として先輩である部員から積
極的に情報収集。一緒に運動した新入生どうしても、親
睦を深めましょう。たくさん知り合いをつくり、色々な
話を聞くチャンスです!

●新歓コンパ@駒場生協食堂にて(青)
4月13日 18:00~

ブチ・パーティー形式で部員と交流し、色々な相談
をしたり、知り合いを増やしたりするチャンスです!
選りすぐりの部員たちが皆さんとの直接交流をします。
毎年たくさんの新入生が来て、大変盛り上がるコンパ
です。男の子も女の子も、みんな集まれっ!!
話を聞くチャンスです!

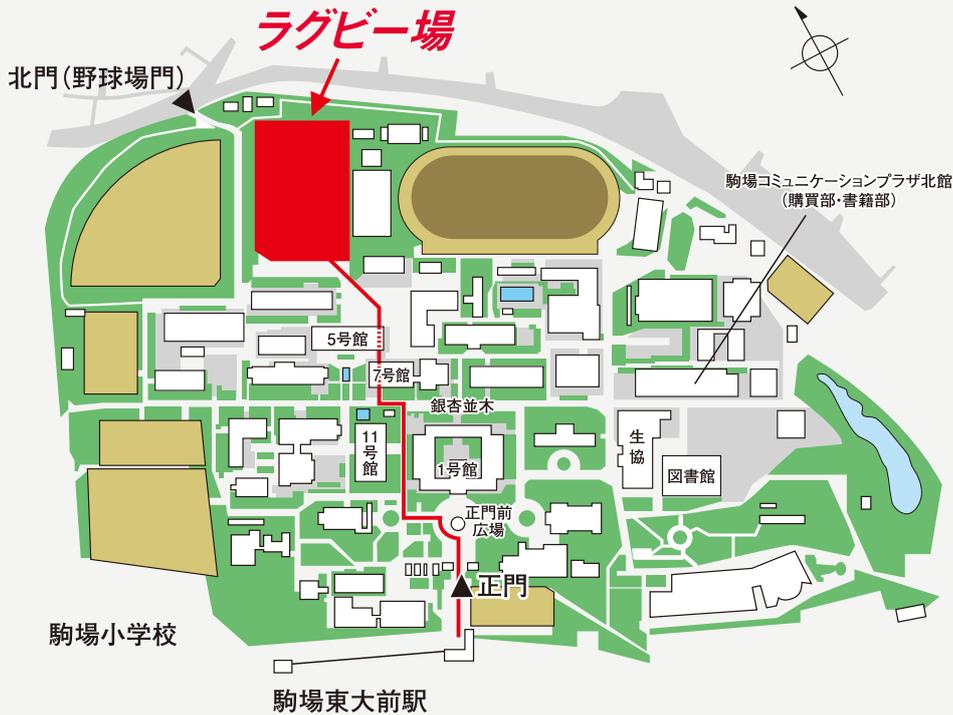
●新入生セブンス@駒場グラウンド(赤)
4月15日 11:00~

気持ちよく汗をかきましょう。
部員がルールを1から説明します。

●新歓試合@駒場グラウンド(緑)
4月8日、22日

ラグビーを見たことある人もない人も、生で東大ラグビ
一部のアツイ試合を見に来てください!興奮すること間
違いなしです。

練習見学大歓迎



連絡・お問い合わせ



勧誘隊長:桑江和秀(4年)
080-6109-0524
携帯アドレス
gntb-bfb-tmnwarkn_wr-at9m5112@ezweb.ne.jp

twitterアカウント
turfc_since1921

マネージャー勧誘担当:加藤なつき
携帯アドレス

部室
090-3527-6522

担当:

連絡先: